SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

No one will be left behind.

2030 SDGs ワークショップ

SDGs理解～探究学習へ

Powered by JTB 感動のそばに、いつも。

SDGs とは

No one will be left behind.

誰一人取り残さない

という考えに基づいて定められた世界共通の”価値観”を知る

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで150を超える加盟国首脳の参加のもと、全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」のことです。

すべての国の社会課題を対象とした**17**のゴールと、

その課題ごとに設定された達成基準である**169**のターゲットから構成されています。

このゴールとターゲットによって、包括的で持続可能な社会の構築を目指すものです。

Copyright © 2019 JTB Corp. All Rights Reserved.

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

活用シーン

３つのワークショップ

2030 SDGs ワークショップ ① 90分
「2030 SDGs カードゲーム ＆ SDGsの本質を知ろう」

2030 SDGs ワークショップ ② 50分
「オリジナルプロジェクトカードを作成しよう」

2030 SDGs ワークショップ ③ 50分
「実際にSDGsに取り組んでいる企業から学ぼう」

探究学習の導入

SDGsの本質を学ぶ
世界の諸問題を知る

情報の整理・分析
まとめ・表現

↓

社会課題の解決策
を企業から学ぶ

↓

SDGsを理解し
その後の探究学習へ

様々な活用シーン

- 探究学習の導入・テーマ設定
- eポートフォリオの活用促進
- 学校行事(修学旅行・海外研修)との連動
- 協働・チームワークの醸成

Copyright © 2019 JTB Corp. All Rights Reserved.

2030 SDGs ワークショップ① 90分

JTB 感動のそばに、いつも。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ワークショップ①

2030 SDGs カードゲーム ＆ SDGsの本質を知る

☆教室や会議室などで簡単に実施できます。

目的：SDGsの世界を体感し、“気づき”を得て、“行動”(探究学習)につなげる。

SDGs 概要説明

SDGsの17の目標(ゴール)には何があるのかを確認する。また169のターゲットの２段構造についても知る。

所要時間：30分

カードゲーム 2030SDGs

ゲーム可能人数：5～50名

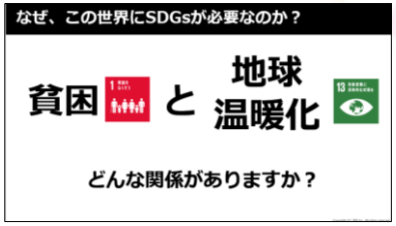
2～4名１グループに分かれて、与えられた目標にむけてプロジェクトを実行していく。

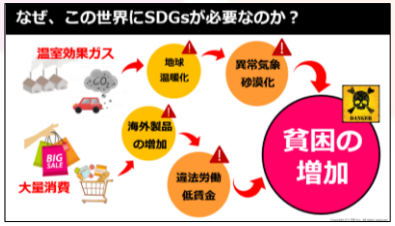
所要時間：30分

なぜSDGsが必要か？

今、世界で実際に起きている出来事を知り、世界のつながりや自分も起点になることを知る。

所要時間：30分





なぜ、世界にSDGsが必要なのか？

SDGsの本質とは？

世界で起きている様々な問題を自分事にするワークショップ。

Copyright © 2019 JTB Corp. All Rights Reserved.

カードゲーム 2030 SDGs のご紹介

JTB 感動のそばに、いつも。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ワークショップ①

カードゲーム「2030 SDGs」は、SDGsの17の目標を達成するために、現在から2030年までの道のりを体験するゲームです。さまざまな価値観や違う目標を持つ人がいる世界で、我々はどうやってSDGsの壮大なビジョンを実現していくのでしょうか。

SDGsという言葉を聞いたことがない人やあまり興味関心がない人でもゲームが持つ親しみやすさと面白さで知らず知らずのうちに熱中し、楽しみながらSDGsの本質を理解することができます。

カードゲーム開発：イマココラボ imacocollabo

カードゲーム 2030 SDGs の特徴

- SDGsの一見難解な概念を、ゲームで体感しながら学べる
- 興味関心を喚起しやすいので、本質への理解が早い
- その気づきを各人それぞれのテーマ設定に繋げることができる

このゲームはSDGsの目標を１つ1つ細かく勉強するためのものではありません。「なぜSDGsが私たちの世界に必要なのか」、そして「それがあることによってどんな変化や可能性があるのか」を体験的に理解するためのゲームです。

〈ファシリテーター〉について

ゲームの質を確保するため、イマココラボの公認ファシリテーターのみ実施が可能です。

JTB内にはファシリテーターが２名在籍、また、ファシリテーターネットワークを活用し日本全国の学校での実施が可能です。

国際交渉、カードゲームで体験　国連で外交官競う

【ニューヨーク=大島有美子】国際交渉をカードゲームで体験できるイベントが9日、国連の日本代表部で開かれた。貧困や気候変動など地球社会の課題解決を目指す「持続可能な開発目標」（SDGs）における交渉で、カナダなど8カ国・地域の外交官ら約20人が参加した。国際交渉のプロも、プロジェクトに必要なお金や時間集めに頭を悩ませていた。
日本経済新聞　2019/4/10

※ニューヨーク国連本部で外交官を対象に実施されました。

Copyright © 2019 JTB Corp. All Rights Reserved.

2030 SDGs ワークショップ② 50分

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ワークショップ②

オリジナルプロジェクトカードを作成しよう

目的：2030SDGsのカードゲームで実行した「プロジェクト」を通して、自分の行動が世界に与える影響について考える。

プロジェクトカード

全部で80のプロジェクトが用意されています。プロジェクトの中には、世界にとってマイナスな影響を与える可能性のあるプロジェクトも含まれています。

例）こどもを労働力として利用する
　　慣習的性差別への無関心　など

所要時間：約15分

実行したプロジェクトが、SDGsの17の目標(アイコン)に該当するのかを考える。

1．実行したプロジェクトカードの中から、興味があるカードを３枚選ぶ。
2．３枚のカードが該当すると思われるアイコン(目標)を選び、理由を話し合う。その際に、アイコン(目標)毎に設定されている169のターゲットについても確認する。

所要時間：約15分

そのプロジェクトが、世界に与えた影響について考える。

1．世界の状況メーターの変化を確認する。
2．なぜ、そのプロジェクトを実行した結果、世界の状況メーターが変わったのかを話し合う。

所要時間：約20分

オリジナルプロジェクトカードを作成する。

1．世界の持続可能な発展のために自分ができることを考える。
2．チームで考えたことを発表する。
3．オリジナルプロジェクトカードを作成する。

◎2030SDGsワークショップオリジナルワークシートを使用して進行します。

このあと、探究学習の時間を使って「課題の設定」につなげていく。

Copyright © 2019 JTB Corp. All Rights Reserved.

2030 SDGs ワークショップ② 50分

80枚のプロジェクトカード　一覧

01. フェアトレード商品の購入
02. 困窮者の雇用
03. 途上国での産業振興
04. 大規模生産工場の設立
05. 交通インフラの整備
06. 種子の多様性保全
07. 農業技術の伝播・向上
08. 大規模農場の開発
09. 貿易経路の確保
10. 衛生教育の促進
11. 薬とワクチンの供給
12. 新型ウイルスの特効薬開発
13. 遺伝子治療の研究
14. スポーツへの興味喚起
15. 学校設立への寄付
16. オンライン教育環境の整備
17. 職業訓練教育の実施
18. 株式会社への教育移管
19. 質の高い性教育の実施
20. 女性議員比率の上昇
21. 雇用に関する法規制の強化
22. 習慣的性差別への無関心
23. マイクロファイナンスの促進
24. 科学物質の使用抑制
25. 簡易浄水器の普及
26. 下水施設の整備
27. 水資源の分配制度策定
28. 再生可能エネルギーへの切り替え
29. 再生可能エネルギー事業への参入
30. 化石燃料の利用廃止
31. 原子力発電の利用
32. 化石燃料の活用促進
33. 労働組合活動の活性化
34. 長時間労働の見直し
35. 芸術的才能の開花
36. 生産力の向上促進
37. 観光業の振興
38. 子どもを労働力として利用する
39. 最新技術の研究と利用
40. 先端技術の研究と開発
41. 先端技術の応用と浸透
42. 産業振興
43. 知的財産の取り扱いルール整備
44. 教育の無償化
45. 医療制度改革
46. 社会保障の維持
47. 先進国主導の国際会議
48. 不法滞在者の就労増加
49. イノベーション支援・創造性の刺激
50. 過度な金融取引に関する規制
51. 大都市の交通・公共サービスの強化
52. Uターン・Iターンの促進
53. 場所を問わない働き方の実現
54. 大都市への一極集中促進
55. 製造原料を確認しての購入
56. 農業での水資源の効率的な活用実現
57. 天然資源の輸出入制限
58. リサイクル法の強化
59. リサイクル事業の展開
60. 環境対応商品の購入
61. 温室効果ガスの排出権取引活性化
62. 温室効果ガス排出量の削減合意
63. 化石燃料を掘削する技術の向上
64. 漁獲方法に注目した購入
65. 密漁の取り締まり
66. 漁獲高の制限
67. 漁業の活性化
68. 野生動物の保護
69. 環境保全ボランティアへの参加
70. 認証木材の活用
71. 砂漠化への対処
72. 天然素材への傾倒
73. モニタリング力の強化
74. 国際ルールの制定
75. 軍事兵器の段階的削減
76. 金銭供与によるビジネス機会の獲得
77. 国際貿易の推進
78. 技術・知識へのアクセス改善
79. 国際交流の機会増加
80. 有識者会議の設定

青字のプロジェクト＝世界にマイナスの影響を与える可能性がある。

Copyright © 2019 JTB Corp. All Rights Reserved.

2030 SDGs ワークショップ③ 50分

JTB 感動のそばに、いつも。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ワークショップ③

実際にSDGsに取り組んでいる企業から学ぼう

目的：SDGsに取り組む企業の話を聞いて、理解を深める。

今、日本の企業は様々な社会貢献活動を企業のCSR(Corporate Social Responsibility)として行っています。また、CSR活動をSDGsと連動して行っている企業が増えています。なぜ、企業はCSRとしての社会貢献を実施しているのか？またCSR活動にはどのような活動があるのか？CSR活動と企業の業績にはどのような関係があるのか？などを、実際にCSR活動を行っている企業の担当者からお話しを聞きます。

企業の担当者の講話

CSR活動などでSDGsに取り組む企業の担当者から、実際の取り組みについての講話。
・CSRって何？
・なぜSDGsに取り組むのか？

所要時間：30分

質疑応答

その企業について、また企業のSDGsの取り組みについて、事前に調べたことの質疑応答を行う。探究学習の流れにおける「情報収集」の機会とする。

所要時間：20分

目標		テーマ	企業	取組
1 貧困をなくそう	あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ	子供の貧困対策	日清食品ホールディングス	飢餓に苦しむ世界の子供たちへの支援や国内での小学生向けの食育支援活動等
		マイクロファイナンス	大和証券グループ	貧困に苦しむ人たちの自立を支援
		マイクロファイナンス	日本生命	アフリカの人々の生活の質向上に貢献
2 飢餓をゼロに	飢餓に終止符を打ち、食料の安全確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する	飢餓問題解決	日清オイリオグループ 海外事業部	「ウォーク・ザ・ワールド ～地球のハラペコを救え。～」支援
		Table For Two	ＮＴＴテクノクロス株式会社	Table For Two自動販売機を設置し、開発途上国の学校給食を支援
		国連ＷＦＰ協会	理研ビタミン株式会社	国連WFP協会の活動に賛同し、飢餓撲滅の活動に参加
3 すべての人に健康と福祉を	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する	途上国・新興国 予防活動	武田薬品	全従業員を対象としたオンライン投票により、３プログラムを選定
		途上国・新興国 医療水準向上	シスメックス	新興国・開発途上国の医療水準を高めることを目指した事業活動
		グローバルヘルス	田辺三菱製薬	公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）への参画
4 質の高い教育をみんなに	すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	ユネスコ	電通	ユネスコ世界寺子屋運動「書きそんじハガキプロジェクト」支援
		セーブ・ザ・チルドレン	リコー	インド 教育プログラム支援
		教育・学術・文化の振興	学研	アジア諸国においても教育環境の充実に貢献
5 ジェンダーで等を実現しよう	ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る	女性の活躍支援	資生堂	バングラデシュ農村部の女性を対象に、社会的地位向上や 活躍を支援する活動を推進
		ダイバーシティ	ＡＮＡ	多様な価値観を尊重する環境づくりを推進
		子どもや女性の労働の軽減	ヤマハ	「ヤマハクリーンウォーターシステム」を開発し、主に子どもや女性の水汲み労働の軽減
6 安全な水とトイレを世界中に	すべての人々の水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する	安全な水	ヤマハ	「ヤマハクリーンウォーターシステム」を開発し、不衛生な水による住民の病気発生を低下
		サステナビリティ	サントリー	水を育む森を守るなど、自然界における水の健全な循環への貢献
		トイレ	リクシル	簡易式トイレ「SATO」を1台、アジアやアフリカの国々へ寄付する活動

◎17アイコン(目標)に合わせた、SDGsに取り組む企業の一例
◎実施日程については企業担当者へ確認が必要です。

Copyright © 2019 JTB Corp. All Rights Reserved.

2030 SDGs ワークショップ③ 50分

〈2030SDGsカードゲームのゴール〉
- 大いなる富
- 悠々自適
- 貧困撲滅の聖者
- 環境保護の闘士
- 人間賛歌の伝道師

2030年の自分を意識して “ゴール(行動宣言)” を設定する。

これまで学んできたことを踏まえて、これから自分が2030年までに、何をするか？どうなっていたいか？などを、ワークシートのゴールカードに記載して、発表します。

自分の “ゴール”(行動宣言)

例）
- 世界が平和になるように行動する。
- 環境保護を意識する。
- 貧困者を無くすために行動する。

イメージをイラストで表現する

※自由に記載してください。

具体的な取り組みを記入する
(探究学習についての取り組みを記載する)

例）
- 貧困を無くすために、フェアトレードについて調査して発表する。
- 環境に配慮した認証マークについて調べる。

Copyright © 2019 JTB Corp. All Rights Reserved.

オリジナル ワークシート

感動のそばに、いつも。

2030 SDGs ワークショップ ② オリジナルワークシート①

1．チーム全員の名前を記入しよう　　自分の名前 ＿＿＿＿＿＿

チーム員の名前 ＿＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿＿

2．チームのゴールに ○ をしよう。

大いなる富　悠々自適　貧困撲滅の聖者　環境保護の闘士　人間賛歌の伝道師

3．ゴールは達成しましたか？

前半で達成した　後半で達成した　達成できなかった

4．世界の状況メーターの変化は？

経済 前半 ☐ 後半 ☐　環境 前半 ☐ 後半 ☐　社会 前半 ☐ 後半 ☐

5．獲得した『お金』、『時間』、『意思』カードを記入しよう。

お金 ＿＿＿＿ 時間 ＿＿＿＿ 意思(青) ＿＿＿＿ 意思(緑) ＿＿＿＿ 意思(黄) ＿＿＿＿

6．実行したプロジェクトを記入しよう

番号	実行したプロジェクト名	経済(青)	環境(緑)	社会(黄)
それぞれのプロジェクトが世界に与えた影響の合計→				

Copyright © 2018 JTB Corp. All Rights Reserved.

SAMPLE

2030 SDGs ワークショップ ② オリジナルワークシート②

自分の名前 ＿＿＿＿＿＿

7．2030SDGsカードゲームの前半と後半で変わったことはありますか？

8．2030SDGsカードゲームの全体を通しての感想を記入しよう。

9．実行したプロジェクトから３つ選ぼう。

番号	選んだプロジェクト名			理由
	経済	環境	社会	
	経済	環境	社会	
	経済	環境	社会	

10．世界をもっと住みやすく(持続可能に)するために、できることは何ですか？　オリジナルプロジェクトカード作成

赤枠の「17の目標」で最も多かったテーマについて考える。

※オリジナルプロジェクトカードは、廊下に掲示します。

Copyright © 2018 JTB Corp. All Rights Reserved.

SAMPLE

Copyright © 2019 JTB Corp. All Rights Reserved.

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社JTB
法人事業本部

東京都品川区東品川2-3-11　JTBビル13階

E-mail　isr_mktg@jtb.com
営業時間：10:00-17:00　定休日：土日祝及び年末年始

お問合せ　https://www.jtbbwt.com/education/contact/

ホームページ　https://www.jtbbwt.com/

感動のそばに、いつも。